

株式会社 松屋 2021年5月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	421.4	1342.3
② 銀座店	361.8	679.8
③ 浅草店	22,542.5	*

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
銀座本店	-35.8	-38.5	-35.6	-36.6	-12.6	-26.3	-26.7	-43.8	-13.5	44.4	575.3	421.4
松屋銀座	-37.2	-40.0	-36.7	-37.9	-13.2	-28.6	-27.8	-45.7	-14.3	43.4	573.2	361.8
松屋浅草	-18.3	-17.3	-18.9	-13.0	-3.7	2.8	-12.2	-13.6	-1.9	57.2	600.4	22542.5

3. 店舗別商況

* 前年(2020年)は、第1回目の緊急事態宣言の発出により、5月一ヶ月間ほぼ全館で休業いたしました(外商等の一部は営業継続)。

銀座店	5月の銀座店は、緊急事態宣言に伴う休業要請を受け、前月より「生活必需品」を扱う一部の売場(食料品、化粧品等)を除き、臨時休業に入りました。一方で、お客様からの要望等を受け、5/12(水)からは「生活必需品」の幅を拡大し、ほぼ全館で営業を再開いたしました。このように営業活動が大幅に制限された中、外商事業部では、金製品の拡販や企画品の大型受注、さらにはテレビ通販における営業強化施策等が奏功し、売上高が前年(約3割増)・前々年(約4割増)と強い伸びを示し、館全体を牽引しました。 * 緊急事態宣言は6月1日より20日まで再度延長となりましたが、今回は休業要請が緩和(土日は引き続き「生活必需品」を除いて休業要請)され、平日は全館営業することが可能となります。
-----	---

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	793.9	793.9
婦人服・洋品	4,453.8	4,228.6
子供服・洋品	47.7	47.7
呉服寝具他	536.6	483.3
衣料品計	829.3	796.4
身廻り品	890.2	886.6
雑貨	428.4	331.7
家具	153.7	148.1
家電	-14.7	-14.7
家庭用品	819.0	811.5
家庭用品計	172.7	168.4
食料品	535.4	354.1
食堂・喫茶	17,562.8	16,862.8
サービス、その他	30.4	27.3
合計	421.4	361.8

※「2021年6月上速報」は、7/1(木)15時に開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課
 Tel 03-3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555